

### 説明資料 3

#### 事務局設置による経費削減、並びに、事務局設置、 今後必要とされる経費について

##### 1、事務局設置による経費削減項目

- ① 事務局費（部屋代・貸倉庫等） 約 300,000 円
- ② 事務局手当（理事長・事務局長・その他） 約 600,000 円
- ③ 会議費（各種会議会場費、年間 45 回×2000 円） 約 90,000 円
- ④ 今後見直すべき経費削減課題 表彰経費→表彰規程の見直しを実施。  
概ね、年間約 1,000,000 円の経費が削減される。

##### 2、事務局設置で生じる年間経費について

結論 事務局設置による総経費を検討した。

年間の総合計 約 4,664,000 円

##### 3、大会における健康安全面の確保経費（夏の冷房費、冬の暖房費）

結論 下記を持って健康上の安全面を確保する。

夏場、年間約 10 大会、冬場、年間約 10 大会 合計約 20 大会  
1 大会×5 万円（冷暖房費）×20 大会＝ 約 1,000,000 円

##### 4、日当見直しについて

神奈川県卓球協会役員の大大会手当が 20 年ほど前に 2,000 円から 1500 円に減額され、又、会議費が 1,500 円から 1,000 円に減額されてから未だに回復されていない。今回、他県の支払い状況も参考にして検討した。

結論 回復させる。大会手当を 1,500 円→3,000 円  
会議手当を 1,000 円→2,000 円とする。

年間の増額分 約 2,477,000 円 (資料 3～4A・4B)

##### 5、捻出が必要とされる金額

2 (4,664,000 円) + 3 (1,000,000 円) + 4 (2,477,000 円) = 8,141,000 円  
但し、減額予想金額 1,000,000 円が有ります。

捻出が必要な金額

捻出必要金額 8,141,000 円 - 減額予想金額 1,000,000 円 = 7,141,000 円  
総合計 7,141,000 円